

大切にしたい長浜の景観「ながはま百景」を選定しました

長浜市では、市内の彩り豊かな自然や歴史的なまちなみの中から、市民の皆さんが“素晴らしい”“大切にしたい”と思う景観を募集し、このたび「ながはま百景」として選定しました。身近なところでありながら、何気なく見過ごしていた長浜ならではの景観を再発見し、大切な宝物として守り、育むことで、さらにより良い景観まちづくりをすすめてみましょう。

「ながはま百景」では眺望や自然、社寺、建造物、まちなみ、くらしの6つのカテゴリーを設けました。今号から、広報ながはままで毎月紹介していきます。 **問** 都市計画課 (☎65-6562)

わたしのまちの宝物「ながはま百景」 賤ヶ岳から望む奥琵琶湖と余呉湖

(所在地：木之本町大音、木之本町飯浦、余呉町川並一帯)

戦国時代、織田信長の死後、羽柴秀吉と柴田勝家との間で権力争いが生じ、賤ヶ岳付近で激しい戦いが繰り広げられました。この賤ヶ岳の合戦を制した羽柴秀吉は、全国制覇への礎を築きました。

琵琶湖八景の一つ「新雪・賤ヶ岳の大観」としても知られる山頂からの眺めは特筆すべきものがあります。南西に奥琵琶湖や竹生島、そして遠くには比良山系の山なみを望むことができます。特によく晴れた穏やかな日には、抜けるような青空が琵琶湖と余呉湖に映え、その湖面には波紋のような美しいさざなみが広がっています。

賤ヶ岳山頂までは、登山道やリフトを利用す

ることができるほか、素晴らしい眺望や史跡を巡るハイキングコースが整備されています。豊かな自然に身を包まれながら、戦国武将の残影に思いを馳せてみませんか。



▲賤ヶ岳から望む奥琵琶湖

長浜盆梅展 夜間ライトアップ!

【期間】 2月10日(木)～3月10日(木)
17時～20時30分※入館は20時まで

昼間の混雑した会場とは違い、花だけでなく、梅によって違う香りや、老幹からあふれ出る生命力をゆったりと鑑賞できるのが夜の盆梅展の良いところ。幻想的な雰囲気が漂う極上の空間へ、ぜひ一度訪れてみてください。

問 観光振興課(☎65-6521)



日本の文化に親しむ 百人一首大会

七郷小学校で日本の文化に親しもうと「百人一首大会」が開催されました。毎年全校で取り組んでいる百人一首大会。昨年12月から百人一首の暗唱に取り組んできた児童たちは、五色の色分けした「とり札」を見つけると「はいっ」と元気な声を響かせていました。



とらひめ年賀状展

虎姫時遊館で今年の干支「うさぎ」をモチーフにした年賀状、約420点が展示されました。小中学生や一般の人から応募のあった、版画や貼り絵、水彩など様々な手法で描かれた年賀状は、ひとつ一つすべてが個性的で、送る相手を思う気持ちや新年を祝う心が伝わる作品ばかりでした。



▲東浅井会場



▲長浜会場



◀伊香会場

1/9 日
新成人に1,337人
(男性655人・女性682人)
「新成人を祝うついで」が市内3会場で開催されました。東西ドイツが統一された年(平成2年4月1日)から平成3年4月1日(平成21年4月1日)に生まれた今年の新成人たち。対象の1,337人のうち1,077人が出席され、旧友との再会を喜びあい、決意を新たにされていました。



東浅井会場▶



◀長浜会場



1/8 出
~10月
3会場で行われた消防出初式
1月8日(土)の3日間、長浜会場・東浅井会場・伊香会場の3会場に分かれて長浜市消防出初式が行われました。式典では、功績のあった団員や永年勤続者らに表彰状や感謝状などが贈られました。その後、会場を屋外に移して分列行進と、放水訓練を披露されました。